



# 謹賀新年

年頭のごあいさつ



## 住民すべての心の里をめざして

東秩父村長 足立理助

村民の皆さまには輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より本村行政の執行にあたり、暖かいご支援ご協力を賜り、厚く感謝申し上げます。

さて、東秩父村の世界に誇る伝統技術「細川紙」が平成26年11月、ユネスコ無形文化遺産登録されたことを受け、昨年は多くの事業・祭典が執り行われました。関係者の皆さま、ならび

に多くの方々にご尽力いただき無事遂行できたことを、この場をお借りして御礼申し上げます。

また、メディアでおなじみの林家たい平氏には東秩父村観光大使就任を快諾いただき、村をより盛り上げていただき、たく立役者となつていただきました。

自主財源の乏しい本村におきましては、昨年も厳しい財政状況に変わりはありませんでした。が、「ふれあい橋」開通などの

諸事業が実施でき、全体を通しては明るい話題が多い年でありました。

本年は、昭和31年に大河原村と槻川村が合併し、「東秩父村」が誕生してから60年という節目を迎えます。また、昨年引続き和紙の里のハブ化構想に基づ

く事業がいよいよ本格化する本年は、村民の皆さまのご協力が必要不可欠となっております。ご理解いただき、村民の皆さま

一人ひとりと手を取り合い、ともに築きあげて行きたいと考えております。

東秩父の村民として誰もが心から「ふる里」だと思えるように、村政を執り行い、村民と一体となつて「心豊かな村づくり」をめざしております。今年も、先人はもちろん、東秩父村を「ふる里」とするすべての方にお力添えをいただき、日々精進していく所存でございます。

本年が皆さまにとりまして幸多き年になりますようお願い申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

的に参画していきたいと考えております。

## 新年を迎えて

東秩父村議会議員 高野貞宜

あけましておめでとうございます。輝かしい平成28年の新春を迎えられ、心よりお慶び申し上げます。

村民の皆さまには日頃より議会活動に対し、深いご理解とご協力をいただき、議員一同心よりお礼申し上げます。

昨年を顧みますと、国内の話題として、北陸新幹線の開通、国産ジェット旅客機の初飛行、そして日経平均株価2万円突破など、地方はまだ恩恵を受ける

状況ではございませんが、日本経済は良い傾向となりました。

自然災害については、台風17号による豪雨で鬼怒川が決壊し、常総市は甚大な被害に見舞われ、また、列島各地で火山の活発化により脅威を感じましたが、幸い本村では大きな災害もなく1年を過ごすことができました。

しかし、何時起こるかもしれない大地震や集中豪雨に備えて、村民と行政、そして消防や警察

とも連携した大規模な防災訓練が必要と感じております。

本村では、細川紙がユネスコ無形文化遺産に登録以来、関心の高まりから、和紙の里の来客数が増えております。そこで、公共交通の確保であるバスハブ

構想や農産物直売所の移転、さらには地方創生など、和紙の里に関する事業が本年に施行されます。議会としても、この計画が確実に行われるよう、積極

的に参画していきたくと考えております。県内唯一の村として、財政がますます厳しくなるなか、議会が行政と、そして村民の皆さまと一体となり、知恵を出し合い、行政運営にあたるのが重要と考えております。その役割と責任を果たし、村政の発展のため、最大限の努力を注ぐ所存でございます。本年も変わらぬご支援ご理解をたまわりますようお願い申し上げます。皆さまのご健康とご多幸をご祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。